

開催実施要項

- 1 大会名 令和4年度福岡県高等学校テニス新人大会南部ブロック予選会
(兼 全国選抜高校テニス大会福岡県南部ブロック予選会)
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会
- 3 後援 福岡県テニス協会
- 4 主管 福岡県高等学校体育連盟南部ブロックテニス専門部
- 5 期日 競技 令和4年9月10日(土)・11日(日)・17日(土)・18日(日)・19日(祝月)
23日(祝金)・24日(土)・25日(日)・10月1日(土)・2日(日) 9時試合開始
- 6 会場
- | | | | |
|----|---|---|--|
| 男子 | 9月10日(土)・11日(日)・17日(土)
大牟田港緑地運動公園テニスコート
大牟田市諏訪公園テニスコート
9月18日(日)
福岡県営筑後広域公園テニスコート
9月19日(祝月)
大牟田港緑地運動公園テニスコート
大牟田市諏訪公園テニスコート
9月23日(祝金)
福岡県営筑後広域公園テニスコート
9月24日(土)
大牟田港緑地運動公園テニスコート
大牟田市諏訪公園テニスコート
9月25日(日)
柳川高校テニスコート
10月1日(土)・2(日)
福岡県営筑後広域公園テニスコート | 大牟田市西新町22
大牟田市岬町5-3
筑後市大字津島831-1
大牟田市西新町22
大牟田市岬町5-3
筑後市大字津島831-1
大牟田市西新町22
大牟田市岬町5-3
柳川市本城町125
筑後市大字津島831-1 | (0944-51-5744)

(0942-53-4600)

(0944-51-5744)

(0942-53-4600)

(0944-51-5744)

(0944-73-9869)

(0942-53-4600) |
| 女子 | 9月10日(土)・11日(日)・17日(土)・18日(日)
久留米総合スポーツセンター
9月19日(祝月)・23日(祝金)・24日(土)・25日(日)・10月1日(土)・2日(日)
柳川高校テニスコート | 久留米市東櫛原町170-1
柳川市本城町125 | (0942-34-3530)

(0944-73-9869) |
- 注) 9月10日(土)・11日(日)は、U15全国選抜ジュニアテニス選手権大会(中牟田杯)九州予選が同時進行で行われており、男子団体戦決勝戦(本戦)は9月17日(土)に実施予定とする。
- 7 代表者会議 9月10日(土) 大会会場(団体戦予選の組合せ抽選を行います。)
- 8 競技規則 令和4年度日本テニス協会競技規則による。
- 9 競技方法
- ア 団体戦はダブルスNo.1・2、シングルスNo.1・2・3の5ポイントで3ポイント先取のトーナメント戦とする。同一人が単・複に出場することはできない。
団体戦登録選手は4名以上9名以内とする。(変更点:不戦敗規定に準ずる)
- イ 団体戦・個人戦とも県大会出場決定戦は原則として3セットマッチ、他は1セットマッチで行う。(各セット6オールタイムブレイク)
- ※試合進行によっては変更することもある。
男女とも9月10日(土)より団体戦を行う。
男子個人戦:9月17日(土)ダブルスより行う。
女子個人戦:9月11日(日)団体戦と並行してダブルスより行う。
- 10 引率・監督 (1)引率責任者は団体の場合は校長の認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。個人の場合は校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員(地方公務員法第22条の2に示された者)又は校長とする。
(2)監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 11 参加資格 (1)選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
(2)選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
(3)福岡県テニス協会に登録された者(チーム)であること。
(4)年齢は、2004年(平成16年)4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、出場は同一競技2回までとし同一学年での出場は1回限りとする。
(5)チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
(6)統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

- (7) 転校後 6 ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
 ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、テニス専門委員会で調査し高体連会長の承認があれば、この限りでない。
- (8) 出場する選手、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 ア 上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 イ 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技 2 回限りとする。
 ウ 学年の区分を設けてある課程に在籍する生徒の出場は、2 学年までとする。

- 12 参加制限 (1) 参加選手は、必ず当該校教諭等に引率されていなければならない。
 (2) 参加選手は、必ず審判技術を身に付けておかなければならない。なお、審判が出来ない場合は、出場資格を取り消すことがある。
 (3) 本連盟大会開催基準要項 1 2 により、当該専門部で別に定める。
【変更点】 団体戦登録選手は 7～9 名を基本とするが、部員数が 7 名に満たない場合は 4 名以上で下記の規定に従うことを条件に参加を認める。
 ※高体連新型コロナウイルス感染症に対応(別紙)が遵守できること。

「不戦敗規定」

A (登録人数) VS B (登録人数)	勝敗
A (7～9名) VS B (7～9名)	現行通り
A (7～9名) VS B (6名)	S3 は A の不戦勝 (1 勝) からスタート
A (7～9名) VS B (4～5名)	S3・D2 は A の不戦勝 (2 勝) からスタート
A (6名) VS B (6名)	S3 は行わず、2 勝 2 敗となった場合①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合は S1 勝者の勝ちとする
A (6名) VS B (4～5名)	S3 は行わず、D2 は A の不戦勝 (1 勝) からスタート 2 勝 2 敗となった場合は①②の順に高い方の勝ちとする ①取得セット率 ②取得ゲーム率 ①②ともに同じ場合は S1 勝者の勝ちとする
A (4～5人) VS B (4～5人)	S1・D1・S2 を行い、2 勝した方の勝ちとする

団体戦：男子(各校) 4～9名 女子(各校) 4～9名
 個人戦：男子シングルス 144名 ダブルス 72組
 女子シングルス 128名 ダブルス 64組

- 13 参加申込 (1) 高体連の参加申込みに記載される生徒個人情報について
 利用目的等 ・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの掲載
 ・参加資格の確認(年齢・転校等)
 ・競技成績については、学校名・氏名・成績(記録)のみ公表する事とする。
 参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
- (2) 申込先・期日 別紙「参加申込書」(個人戦)を 9 月 6 日(火)までに柳川高校高嶋康博あて FAX (0944-73-0575) に送信すること。
正式な「参加申込書」(団体戦)を 9 月 10 日(土)(個人戦)は 9 月 11 日(日)大会当日本部に提出すること。団体戦の登録選手のランキングは、個人戦の結果を反映すること。
 (専門委員による個人戦の組合せ会議は 9 月 7 日(水)に実施する。)

- 14 表彰 上位 3 位までを表彰する。

- 15 個人情報及び肖像権について
 上記取扱いについては、高体連 HP「個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」に記載のとおりとする。

- 16 取得制限 県大会(団体戦及び個人戦) 男女共 団体 3 校 個人シングルス 8 名 ダブルス 4 組
 男子：10 月 8 日(土)・9 日(日)・10 日(祝月) 大牟田港緑地運動公園テニスコート
 女子：10 月 8 日(土)・9 日(日) 小郡市テニスコート
 予備日：10 月 15 日(土)・16 日(日) 新宝満川テニスコート

- 17 その他
 ア 試合球 ウィルソン US OPEN EXTRA DUTY 男女各 16 球(8 缶) 持参すること。
 イ 雨天の場合でも、定刻に試合会場に集合すること。
 ウ 選手は試合開始 30 分前までに会場に集合すること。
 エ ゼッケン(学校名)着用すること。(B 7 以上 A 6 以下で、縦でも横でも可)。
 オ 審判は初戦のみ本部で指定し、後は敗者審判とする。
 カ 会場にはゴミ箱がないので、ゴミは必ず各自持ち帰ること。
 キ 県大会は南部ブロックが担当の為、県大会出場校は勝敗にかかわらず 2 日目も参加とする。

- 18 問合せ先 柳川高等学校 高嶋 康博 連絡先 0944-73-3333(学校) 090-7389-6089(携帯)

新型コロナウイルス感染症に関する対応について
大会開催にあたっての注意事項

(3月27日時点)

1 大会を開催するにあたっての対策及び注意事項

- (1) 大会が開催される場所の適切な感染予防対策の実施
- (2) 密閉空間・密集場所・密接場面等の感染リスクが高い状況の回避
- (3) 感染が発生した場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力

以上3つのリスクへの対応が整わない場合は、大会の中止又は延期をしていただく必要があると考えます。また仮にこうした対策を行っていても、その時点で感染の状況に応じて（オーバーシュートの発生や県内の感染拡大など）、大会の急な中止又は延期等の対応を高体連事務局からお願いすることがあります。

【集団感染のリスクへの対応】

「新型コロナウイルス感染症対策の状況判断・提言」（専門家会議3/19）において公表された教育活動再開の考え方にに基づき、国が示した学校再開ガイドライン（3/24）で集団感染の共通する3つの条件が示され、（3つの条件）が同時に重なる場を徹底的に避けることが重要である。

- ①換気の悪い密閉空間にしないための換気の徹底
- ②多くの人が手の届く距離に集まらないための配慮
- ③近距離での会話や大声での発生をできるだけ控える

2 大会中の感染防止具体的対策

(1) 基本的な感染症対策

- ①競技会場において、手洗いや咳エチケット（マスクの着用の推奨）などの基本的な感染症対策を徹底するよう指導する。特に、会場出入り口にはアルコール消毒薬を設置し、トイレに石鹸等を準備する。
- ②競技中の水分補給に関してはチーム共用を避け、個人のものを使用する。
- ③引率者は、試合前に選手の健康状況（含む検温状況）を確認し、体調不良の選手については保護者及び学校管理職に連絡の上参加させないようにする。選手の健康状況については、引率者から専門委員長に報告し、専門委員長は大会運営に支障がある場合にはその結果を各ブロック理事長に報告する。
(県大会の場合は理事長に報告する)
- ④競技における適切な環境の保持のため、会場内の換気（できれば2方向の窓を同時に開ける）の徹底。空調や衣服による温度調節を含めて、温度、湿度管理に努める。
- ⑤人が集まる場所では1～2メートル程度あけるなどして、人の密度を減らす。
- ⑥全競技において、入場制限（無観客試合）を行う。会場内への出入りは試合当日に出場する選手及びマネージャー、顧問、引率者、役員、審判のみとし、競技終了後生徒はすみやかに退出し帰宅させる。
- ⑦開閉会式は行わない。
- ⑧共有物の適正な管理又は消毒を徹底する。
- ⑨握手やハイタッチ、肩を組むなどの身体接触を避け、近距離での会話や発声はしないこと。

応援は拍手のみで行う。

(2) 当日、生徒に発熱等の風邪の症状がみられる場合の対応

①発熱等の症状がみられる場合、大会出場を認めない。（各学校で指示しておくこと。）

②当日、急に症状が出た場合は、保護者及び各学校管理職に連絡し帰宅させる。

③他の選手等への健康観察を徹底する。

※その後、コロナウイルスに感染したことが確認された場合は各学校や行政機関指示に従うこと。その経過等については、ブロック理事長を通じて高体連に報告すること。県教育委員会と合議のうえ、その後の大会運営について中止、または延期をお願いすることがある。

3 大会運営に係る会議等について

(1) 年度始めに実施している顧問会議については、感染拡大の防止という観点から可能な限り、会議を中止し、文書での連絡を行う。どうしても実施の必要がある場合はブロック理事長と合議し短時間で行う。（各種の県主催の会議が中止になっている現状から）

4 大会参加申込について

(1) 顧問は必ず、選手及び保護者から大会参加の同意書を取り、校長責任のもと申し込みを行う。
同意書は各学校で保管すること。

(2) 大会参加を強要することがないように配慮すること。

同意書

新型コロナウイルス感染症に関する注意事項(別紙)を遵守し、感染拡大防止に努め、令和4年度福岡県高等学校テニス新人大会南部ブロック予選会及び福岡県大会出場に同意いたします。また、感染の疑いが認められる場合には参加を辞退します。

令和 4 年 月 日

高等学校長 殿

部活動名 _____

氏 名 _____

保護者氏名 _____ 印

電話番号 _____